

## 平行線に関すること

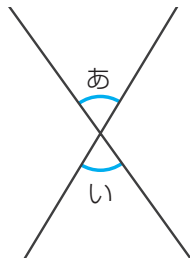
講師  
湯浅 弘一

### 身近にあることは？

平行な2本の直線と、それらと交わる直線が作る角度には特徴があります。  
言葉の印象にまどわされないようにしましょう。特に、錯角。錯覚ではありませんよ！

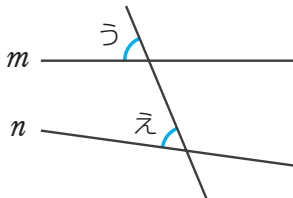
### 確認しましょう(1)

対頂角

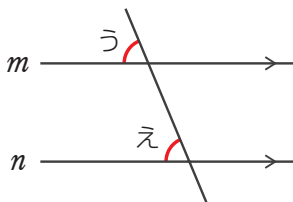


“あ”の角度 = “い”の角度  
この2つの角度の関係を**対頂角**といいます。  
対頂角はいつでも等しいです。

同位角

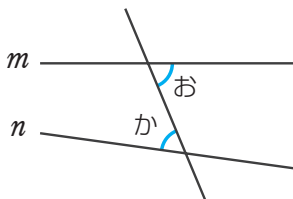


“う”の角度と“え”の角度の関係を  
**同位角**といいます。

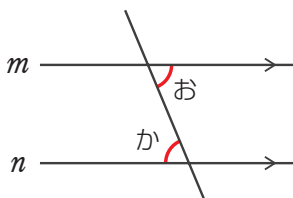


“う”の角度 = “え”の角度  
直線  $m$  と直線  $n$  が平行のときに限り  
2つの**同位角**は等しくなります。

錯角



“お”の角度と“か”の角度の関係を  
**錯角**といいます。



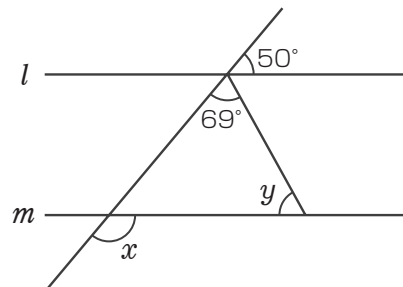
“お”の角度 = “か”の角度  
直線  $m$  と直線  $n$  が平行のときに限り  
2つの**錯角**は等しくなります。

このページ掲載の文章・画像の無断転載及び商用利用を固く禁じます。



問題2

右の図において、 $l \parallel m$  のとき、  
 $\angle x$  と  $\angle y$  の大きさを求めなさい。



【考え方】

“あ”の角の同位角が  $50^\circ$

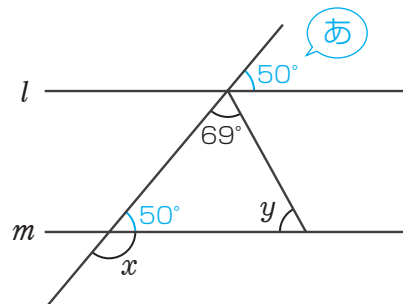
$$x + 50^\circ = 180^\circ$$

これを解いて、 $x = 130^\circ$

三角形の内角の和は  $180^\circ$  なので

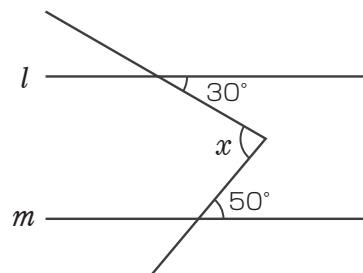
$$69^\circ + 50^\circ + y = 180^\circ$$

これを解いて、 $y = 61^\circ$



問題3

右の図において、 $l \parallel m$  のとき、  
 $\angle x$  と  $\angle y$  の大きさを求めなさい。

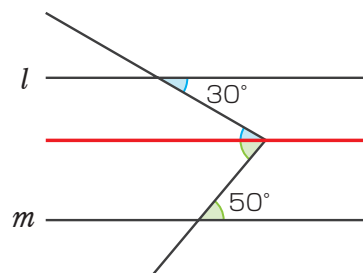


【考え方】

この問題では、補助線を使います。

錯角の関係を使って

$$x = 30^\circ + 50^\circ = 80^\circ$$




---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

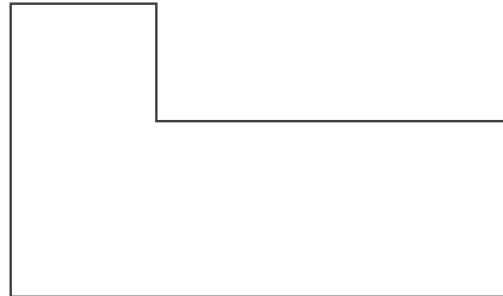






問題4

右の図形の角はすべて直角です。  
 1本の直線だけでこの図形の面積を  
 2等分してください。



【考え方】

長方形は平行四辺形といえるので、面積を2等分するには、対角線の交点を通る直線を引けばよいのです。これは2つの長方形について同時に成り立つので、以下の通り、2つの長方形の対角線の交点を結べばよいということです。

